

2024-25年度クラブ目標

創立1986年

『思いやりがある 感謝のロータリー』



2024-25年度国際ロータリーテーマ

会長 阿部 克弘
幹事 十文字 光伸

第1854回例会

令和7年5月29日(18:30~19:30)



○ソング

- 我等の生業

○スマイルBOX

●阿部克弘会長（本日は金田昇ガバナーノミニ卓話有難うございました。また関谷パスト会長3分間スピーチ有難うございました。東京第一ホテルの服部様、ロータリーを楽しんで下さい。）

●十文字光伸幹事（本日は金田昇ガバナーノミニ卓話ありがとうございました。）

●金田昇会員（関谷パスト会長、受賞まことにありがとうございます。クラブの名誉です。）（本日は卓話の時間をいただきました。ガバナー就任にむけてクラブ会員皆様にはお世話になります。）

●永野文雄会員（金田昇ガバナーノミニさん、卓話ありがとうございます。体に留意して頑張ってください。今年もあと6ヶ月です。）

●成井正之会員（関谷亮一パスト会長様、旭日双光章の受賞たいへんおめでとうございます。心からお喜び申し上げます。）

●宮本多可夫会員（新緑のさわやかな季節となりました。関谷さん、旭日双光章誠にありがとうございます。）

●大住由香里会員（関谷さん旭日双光章おめでとうございます。3分間スピーチ大変ありがとうございました。）

●山田顕一郎会員（誕生日のお祝いありがとうございました。甘酒おいしくいただきました。）

●関谷亮一会員（ようやく田植も終了致しました。先日5月20日旭日双光章をいただいて参りました。これ一重に皆様の御指導のものと感謝いたします。結婚記念品ありがとうございました。）

▶第1854回例会出席状況

(R7年5月29日)

① 出席免除を受けていない正会員数	54名
② 出席免除の適用正会員数	19名
③ 全正会員数	73名
④ ①の出席者数	27名
⑤ ①のメイクアップ者数	0名
⑥ ②の出席者数	12名
⑦ = ④ + ⑤ + ⑥ (メイクアップ補填後の出席会員数)	39名
⑧ = ③ - (② - ⑥)	66
⑨ = ⑦ / ⑧ × 100 (例会出席率)	59.0%

5月29日 ~本日のメニュー~



- ・彩野菜サラダ
- ・蒸し帆立のベーコン巻とじゃが芋のソテー
- ・若鶏もも肉と葱の炙り焼き 甘辛ダレ
- ・白飯と浅利の佃煮
- ・味噌汁
- ・香の物
- ・季節のフルーツ二種

▶例会日: 第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30~19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5(白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

阿部克弘会長



皆様、おばんでございます。本日もお忙しい中ご参加をいただきまして誠にありがとうございます。本来であれば今こちらに、「東京第一ホテル新白河」の新しい会員予定者の服部博幸様がお越しになるはずなんです、ちょっと遅れているようなのでまいりましたらその時皆様にご紹介をしたいと思います。そして、一言ご挨拶をいただければと思っております。また、本日は先週もお話しましたが春の叙勲で旭日双光章を受けられました関谷亮一バスト会長に3分間スピーチをしていただきますので、よろしくお願いしたいと思います。それから今日はロータリー情報委員会担当例会ですので、金田昇ガバナーノミニーさんに卓話をいただく予定になっております。皆さん次年度は40周年、次々年度は金田昇会員がガバナーとして県内60クラブを牽引することになります。その意気込みなどそういうものを皆さんと共有をしていただければいいなと思っておりますので、どうか楽しみにしていただきたいと思います。最後にですね、湊洋子会員さんが一身上の都合により6月30日付で退会ということになりました。退会届はもう既にいただいております。石部さんも退会され今回湊洋子さんも退会という形になりましてメンバーさんが減ってしまう形になりますが、そこはまた次年度に多くのメンバーさんに協力をいただき、新しい会員さんをどんどんと入会をしていただければなとこちらも思っておりますので、どうかよろしくお願いします。あと、鶴丸会員さんの義理のお父様が亡くなられたという情報も入っておりますので、ご承知いただければと思います。「東京第一ホテル新白河」の服部博幸様が今、お見えになりました。本来であれば会長の時間と幹事報告が終わってからご挨拶をいただこうかなと思ったんですが、一言ご挨拶をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

■新会員挨拶

服部博幸会員



只今、ご紹介にあずかりました「東京第一ホテル」勤務、服部博幸でございます。新規入会になります。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

●阿部克弘会長

服部さんは副料理長ということですので、これから美味しい料理を作っていただけるものと思っております。どうか期待しておりますので、よろしくお願いしたいと思います。改めて盛大な拍手をお願いいたします。以上で、会長の時間を終了いたします。ありがとうございました。

■幹事報告

十文字光伸幹事

○ガバナー早川敬介 地区職業奉仕委員長 猪俣純一：地区奉仕会会のお願い

○ロータリー文庫運営委員会 委員長 野庄義光：文庫通信のご案内

○郡山RC 会長 塩田義智：訃報

■各委員会報告

●プログラム委員会

大住由香里委員長



皆さん、こんばんは。まずプログラム委員会より来月6月のプログラムのご案内の訂正をお願いしたいと思います。本日新しくお渡ししてると思うんですけども、前回お渡したものと日付が間違っておりましたので赤い字で訂正させていただきました。申し訳ございません。これから、久しぶりに出席してくださいました、そして名誉ある賞を受賞されました関谷さんの3分スピーチいただければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

■3分間スピーチ

●関谷亮一会員

謝のロータリー



皆さん、こんばんは。今、プログラム委員長から3分間スピーチということでご指名をいただきましたので、ちょっとの間お話したいと思いますが、ようやく田植えも終わりました。なかなか田植えというのは下準備が大変で、植えるのは機械で植えると大体一日1町5反ぐらいいは植えちゃうんですね。ところが、その下準備というのが結構時間がかかる。そして、雑草の生えないようにやってくというのはなかなか容易でない事なんです。そんなことで、私の職業の農業の一環としての田植えが終わりました。実は只今、プログラム委員長さんからもお話ありましたが、3月末県から内示がありまして、今度の春の叙勲の中で旭日双光章の授与をしたいという内示がありました。私にとってはこの情報を耳にした時はまさに青天の霹靂でございまして、私のような者がそのようなものを受けられるのか、または受けてもいいのか非常に心配になってきましたが、正式には4月29日の新聞紙上で発表になったということでございます。今月の20日に皇居に行きまして天皇陛下との拝謁をしまして、目の前での天皇陛下との会話はしませんでした。天皇陛下が前をお通りになった時は非常にこのなんて言うんですか。オーラを感じた何か引き締まる思いで普通の状態とは違ったなと非常にそんな感想を受けました。まあ、そんなことで東京において実際には勲章については農林大臣が手渡しで渡すわけなんです。皆さんご存じのように19日に佐賀県において農林大臣が失言をしまして総理大臣から叱責を受けまして、その会場には副大臣が代理で出席したということで、副大臣から頂いてきましたが。これにはやはり、今日ロータリーの我々の仲間の皆さんのご指導があってこそこういう賞を受けることができたんだと、私はそんなふうに思っております。私は18歳の時から農業一筋にやっております。その中で、やはり米を中心とした農業経営というのは、やはり食べ物を作る。それは皆さんが美味しいというものは必ず体にいいはずだということで、医食同源という一つの考え方のもとにやっております。その中でいろいろと活動して来たんですが、近年においてはやはり農業の生産、今米騒動がいろいろお話になっておりますが、その米の基盤を作る

いわゆる土地改良という水田を見てもらうとわかるんですが、水田には水が入ってます。それには用水路があります。まあ、永野さんが一番わかるはずだったんですが、用水路があります。それらは全部土地改良区という所が全部その生産のインフラを作るところでございまして。そこの私も今年で3期目なんです。白河市の理事長。そして、福島県の県土地連の副会長ということでここまでやってまいりました。この間、大勢の皆さんにご支援を受けてまいりまして、本当に感謝でいっぱいでございます。今回の受賞を機会に、また更に襟を正しながら進んでまいりたいなと、そんなふうに考えております。3分になりましたので終わらせていただきます。ありがとうございました。

●野球愛好会

吉野敬之監督



皆さん、こんばんは。野球愛好会のほうから大会のお知らせでございます。明日明後日と2日間に渡りまして、ロータリークラブ甲子園野球大会福島地区親睦野球大会というのが開催されます。明日が前夜祭ということで、明後日土曜日が試合という予定が組まれています。野球愛好会の目的といたしましては、野球を通して他のクラブとの親睦を図ること。それと、当クラブ内における結束を高めることというふうに私どものほうでは策定させていただいております。今回県内には6チーム今ございまして、その6チームが明日こちらの白河の地で前夜祭のほうに参加していただけます。なので、もしお時間がありましたら明日6時半からこちら第一ホテルのほうで懇親会でございますので、お時間ある方は是非ご参加いただければと思っております。私のほうに言っていただければ、まだまだ参加大丈夫でございますので、お時間等ございましたら是非ご参加ください。また、明後日31日は泉崎のさつき公園の第2野球場のほうで試合でございます。第1試合を組まれていますので、私たち8時半から試合ということになりますので、お時間のある方は是非応援に来ていただければと思っております。間違いなく会長は来ていただければと思っておりますので、お待ちしております。はい。ということで、他の方ももしお時間ありましたら是非ご参加よろしくお願ひします。

●会員増強委員会

堀田一彦委員長



皆さん、こんばんは。会員増強委員会からですが、本年度終了間際なんです。新入会員候補者の紹介をしたいと思います。本人は今日来ていませんが「白河代行」の菊地隆博君が是非入会したいということで、今年度中に3回ほど来ていただいて7月1日から入会という運びになればいいなと思っております。代行業です。夜の例会はなかなか厳しいと思うんですが、昼間の例会と明後日の野球大会には参加してくれるということなので是非よろしくお願いします。入会申込書のほうはそのホワイトボードの所に掲示しておきますので、ご確認のほうよろしくお願いします。

■本日のプログラム ロータリー情報委員会担当例会

●地区幹事予定者

諸橋和典会員



皆さん、こんばんは。地区幹事予定者ということで私が進行を務めさせていただきます。最初に、金田さんがガバナーになられるということで、わたくし金田さんがクラブ会長の時に幹事でしたし、ガバナー補佐の時も幹事ということでその流れで幹事をやることになりました。よろしくお願いします。ということで、まず最初に金田昇現在ガバナーノミニーのご挨拶をいただきたいとお願いたします。

●金田昇ガバナーノミニー



皆さんこんばんは。ガバナーノミニーということで活動させていただいております金田です。まずもって、関谷さん、誠におめでとうございませう。クラブの名誉であると同時に私たちの目標でもあります。いろんな意味でクラブ入会以来いろんな事をご教授いただきました。特に食を通してという事と同時に、食に対する姿勢とそれに対する考え方、また取り組みというものに対して非常に敬意を持って見させていただいたし、育てていただいたなあというふうに思います。これからは公私に対してご指導いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。それでは、ガバナーとしてということで少しお話をさせていただきたいと思

います。ガバナーとはということで、ガバナーって何でしょうということ、私もロータリーに入っているガバナーとこう憧れがあったんですね。素晴らしいなと思っておりました。入ってこういういろいろ活動してくださったんですけど、ガバナーって組織でいうと大統領とか社長というのはプレジデント。それから、総理大臣ではプライムミニスターと言いますよね。ガバナーというのは知事っていう、立場上はそんなふうなところがございます。知事というのは、こう政策を決定したりというのではなくて中央の意見を地方に反映させたり、地方の要望などを中央に届けるというふうなことが知事の役目なそうです。それから、また地方の県の知事であれば県同士の連携を図ったりということで、東北6県の知事会とかそんなことをやってるようですね。それと同じように私もガバナーって何をやるんだらうということ、漠然とガバナーということに入ってしまったんですけども、強く感じたのはロータリーの地区ガバナーというのは、R I 国際ロータリーの役員であるということがわかりました。



GOVERNORとは！

- ・ 大統領・社長 President
- ・ 総理大臣 Prime Minister
- ・ 知事 Governor
 - ・ 中央の意思や決定を地方に落とし込み、地方の要望意見を中央の意思決定に反映させること
 - ・ 地方間の連携を図ると同時に様々なサービスを直接行うこと。

ロータリーの地区ガバナーは

- ・ RI (国際ロータリー) の役員であり
- ・ それぞれのクラブとRIとの間の連携を図ること
- ・ 各クラブの活性化のために地区組織を編成し支援すること
- ・ 各クラブの拡大と人材育成に寄与すること
- ・ 各地区 (34) 間の連携を図り広域活動に寄与すること



ですから、私はロータリーからお給料はいただかないんですけど、国際ロータリーの役員であるということです。大きな一番の役目というのは、それぞれのクラブとロータリーの間の連携を図ること。ですから、R I が何を考えているかということ、各クラブに伝えると同時に、各クラブが要望している事。こういう事をやりたいということに対して、それをR I に伝えていく調整役ということがまず大きな仕事であります。それから、各クラブの活性化のために地区内で組織を作るんですね。職業奉仕委員会ですとか会員増強委員会とかいろいろ作るんですけど、その委員会というのは単独で何かをするというよりも、各単体のクラブに対して活動を支援するというのが一番大きな目的です。それだけでなく単独で動いている部分もありますけれども、そういうことが一番大きなことであります。と同時に、ガバナーというのは各クラブの拡大と

人材育成に寄与することということです、各種セミナーを開いて会員の資質向上をはかったりそれから会員増強する組織ですので会員数を多くすることが一番の目的でありますので、そういう事をしっかりやっていくということがあります。それともう一つ、各地区、日本国内には34の地区があります。そこで同期のガバナーも含めてガバナー会とかいろんな組織がありますので、そこの連携を図って2530地区と他の地区との連携だったり、他の地区で素晴らしい事やってるなということに対して、私も取り入れましょうみたいなことをやるのがガバナーであるということがわかりました。なんか社長みたいな事をやって自分でいろんな方針転換したり、いろんな企画したりいろんな事出来るのかなと思ったら、ほとんどそういう事は出来ないんだということです。ただ、自分のカラーとしてこの目的に沿ったカラーをどうやって出してくのか。別にイベント屋の社長ではないので、各クラブが活性化するために金田昇らしさというのをどうやって出してくかなということで今苦心しているところであります。それから、就任から今までということで多少時系列に行きますと、2023年の10月5日にガバナー指名委員会というところでパストガバナー4名くらいに囲

就任から今まで



- ・2023年10月5日：ガバナー指名委員会
- ・地区各種行事への参加（3～4/月）
- ・地区会議（含むリモート）（4～5/月）
- ・全国ガバナー事業への参加（3～4/年）
- ・RI行事への参加（国際大会）
- ・全国各種会議への参加（3～4/年）

まれて「お前はやる気あるのか」みたいなことでいろいろ質問受けたりしまして、ガバナーとして指名されたということです。それから、本当にこんなに忙しいのかと思うくらい忙しいんですけども地区の各種行事があります。それが1か月に3回なり4回ぐらいの集まりがあります。これは委員会活動とか青少年関係の集まりだとか、あとは米山の集まりだとかというのは沢山あります。それから、地区会議、地区の中でガバナー同士で集まってリモートでの会議が月にそうですね、多い時で4～5回。少ないと1～2回ですけどもあります。それから全国ガバナー事業への参加ということで、ガバナー研修とかガバナー同士の勉強会とかが年に3～4回あります。これは大体今は東京が多いんです

けども、来年は大阪というふうなことでRIの理事がいっぱいやる所ということでそれに参加してまいります。これ大体1泊2日、2泊3日ぐらいで行われます。それから、RI行事への参加といって今度は再来週ですか、国際会議カルガリーでありますけども国際大会への参加。それから、国際協議会ということで来年のフロリダに行って勉強会を缶詰になってやるということでRIの行事の参加というのがございます。それから、全国各種会議。RYLAの全国会議だとか青少年の全国会議だとか、ローターアクトクラブの全国会議なんていうのが年に3～4回ありますのでそれにも参加させていただいております。それから、就任までのこれからということで何をやるべきなのかということは今、後で各担当の方から少しお話をいただきたいというふうに思っておりますけども。一つ目は、地区チー

就任までのこれから



- ・運営チーム（自クラブ&分区クラブ）編成
- ・地区行事スケジュール作成
- ・予算作成
- ・地区チーム編成
- ・地区活動方針の作成
- ・国際大会への参加（2025カナダ 2026台湾）
- ・国際協議会への出席（米フロリダ州オーランド）
- ・3大セミナー（地区チームセミナー・PELS・地区研修協議会）
- ・全国的会議への参加
- ・他地区大会への参加

ムの編成ですね。これを自分のクラブから、諸橋幹事を含めたクラブ内での運営チームを作っていかなきゃならない。それから、分区の中からいろいろ出していただいて、それをやってくということが一つあります。それから、大切なことで地区の行事のスケジュール。年間行事のスケジュールもほぼ固まってきたんですけども、公式行事も含めて年間365日のうちの大体150～160日分ぐらいのスケジュールを全部作っていかなければならないということです。それは各クラブでの周年事業とかいろいろありますので、それがバッキングしないように作ってかなきゃならない緻密な作業になります。それから、予算作成ですね。これは1億まではいかないですけども8千万位の予算がありますので、それを今物価高騰ということで非常に苦労して苦心してるようでありますので、そこをしっかりとやっていきます。それから、地区チーム編成ということでこれは各地区の委員会ですね。それから、地区活動方針の作成ということで、金田年度の地区はどういうふうな活動方針を立てますかということなので、これから皆さんとお話しながらこんな方向に行きたいよね

ということで、一年間の活動計画の方針を決定していきます。それから、国際大会への参加。今年はカナダ。来年は台湾。それから、その次がハワイに決まってるんですけども、ハワイがちょっと事情があってできないということなので、今候補に挙がってるのがドバイとかですね。ロンドンとかバルセロナあたりが挙がってますので、自分のガバナー年度にはその辺が世界大会でそこ行かなきゃなんないのかなということで、女房口説くのちょっと腐心するところであります。それから、国際協議会に出席することで、これ勉強会です。それから、一番クラブの皆さんにもお願いして一緒にやらなきゃならないんですけど3大セミナー。これは地区チームセミナー、PELS（ペルス）。今PETSって言ってたんですけども、来年からPELS（Presidents-elect Learning Seminar）という形で開催しなくちゃなりません。それから、地区研修協議会。先日、福島で行われました会長、幹事とそれから皆さん委員会の方々。それから、各クラブの委員会の方々が400～500人で集まるという大きな会議を開催しなくてはなりません。これはエレクトの年度ですので、今年の7月から企画して来年の6月までに全部終わるようになります。それから、全国的な会議への参加。他地区、地区大会への参加ということが予定されてます。それで、話がちょっと先へ先へと行っちゃうんですけど

目指すもの

- 各クラブから信頼される地区づくり
- ロータリー文化をより多くの会員に理解してもらう
- 個々の会員が会員としての自覚を持ち成長できる機会を作る
- 地区運営をととしての自クラブの成長と発展

でも目指すもの。私自身がどんなものを目指していきたいのかなということで、漠然となんですけどもまだ各クラブから信頼される地区づくり。地区ってなんかクラブ見てくれないよねとかって意見とか沢山ありますので。各クラブから信頼されるようなしっかりコミュニケーションを作ってやっていきたいなというふうに思います。それから、ロータリー文化をより多くの会員に理解していただくということで、新会員セミナーとかですね。そういうところを通してロータリーの良さとかロータリーの文化というものを、自分自身も勉強しながら皆さんに理解してもらって、より良

いロータリー活動をしていただくようにしたいなと思っています。それから、個々の会員、それぞれの会員、2530地区2300人くらい会員がいますけども、会員としての自覚を持って成長できる機会を作るということで、地区の大きな仕事の一つであります。それから、地区運営を通して我が白河西ロータリークラブが少しでも成長していただけたらいいなと思ってます。大変な苦勞がありますけど、苦勞のあかつきにはいろんな成長が見られるのかなと思いますので、是非よろしくお願

ご報告



3大セミナーについて・・・矢田部錦四郎	代表副幹事予定者
地区会員大会について・・・成井正之	代表副幹事予定者
今後のスケジュールについて・諸橋和典	地区幹事予定者

いいたします。それから、ご報告ということでこれから報告していただきたいので、三大セミナーについては矢田部錦四郎パスト会長。それから、地区会員大会については成井正之パスト会長が大体骨子、大枠のところが大体決まりつつあるということです。その辺に向けてお話していただけたらと思います。それから、諸橋地区幹事予定者のほうから今後のスケジュールの大雑把なところをやっていただくのかなというふうに思っております。雑ぱくになりましたけども、こんなふうなことでガバナーデグジネートとして一年間、それからノミニーとして一年間ほぼやってきました。7月1日からはエレクトということで、実質的にはガバナー年度がスタートであります。ガバナーの前に一年間これがどれだけできたかということでガバナー年度がしっかり運営できるかということです。あとで後悔しないようにしっかりやっていきたいと思えます。その為には、クラブの皆さんのご支援とかご協



- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ロータリアンだからできること ロータリアンにしかできないこと ロータリアンだからしなければならないこと | <ul style="list-style-type: none"> ガバナーだからできること ガバナーにしかできないこと ガバナーだからしなければならないこと |
|---|---|

ガバナー（予定者）として
白河西ロータリークラブ会員として
自覚と覚悟を持ち
チャーターメンバーからの思いを胸に
すべての会員に感謝しながら
ロータリー活動を推進します
ご支援ご協力をお願いいたします。

Thank you for listening to me

力、多大なるご支援がいただかないと私一人では出来るもんでありませんので、是非ご支援とご協力よろしくお願ひしたいと思つてます。ここに挙げた肝に銘じて、ガバナーだから出来ること、ガバナーにしか出来ないこと、ガバナーだからしなければならないことを、これからまた一年間勉強しまして、ガバナーとして白河西ロータリークラブ会員として、自覚と覚悟を持ちチャーターメンバーからの思いを胸に、チャーターメンバー少なくなっちゃいましたけど、このクラブを作ってくれたメンバー様からの思いを胸にすべての会員に感謝しながらロータリー活動を推進してまいります。ご支援ご協力よろしくお願ひします。

地区大会記念公演 講師予定者

齋藤 孝

（さいとう たかし、1960年〈昭和35年〉10月31日〜）は、日本の教育学者。明治大学文学部教授。学位は教育学修士（東京大学・1988年）。『声に出して読みたい日本語』（2001年）をはじめ、身体論に基づく新しい教育スタイルを提言する。著書に『身体感覚を取り戻す』（2000年）、『知性の磨き方』（2017年）などがある。



それと、地区大会の記念講演の講師予定者、後で成井さんから言われるんですけどこの方が決まるのかなと思つて写真があつたのでちょっと出してみました。私は40代にこの人の本を読んで勉強して今の会社があるのかなというふうに思つてます。福沢諭吉の『学問のすゝめ』この人の書いた素晴らしかったですね。それから、『論語と算盤』について渋沢栄一っていつてもこの方の本を読んで勉強になりました。この方が来てくれたらいいなと思ひました。後程、お話になると思ひます。こんなことで私、頑張つてやりますので是非会員の皆様のご協力ご支援、ひとかたならぬことになると思ひますけども、よろしくお願ひしまして私からのお願ひと挨拶とします。よろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

●諸橋和典会員

金田ガバナーノミニ、ありがとうございました。続きましては、わたくしのほうから今後とかスケジュールについて若干説明したいと思ひます。今、配らせていただいたのが7月から始まる泉田征慶ガバナー、浪江ロータリーから出てるガバナーの年度です。今度その年だと金田さんはガバナーエレクトになります。

先程6月末にあるカナダで行われる世界大会でガバナーとして選出されるわけですね。そこでエレクトとなつて、7月1日からガバナーエレクト年度ということになります。本当にエレクト年度としてやらなければいけない大きな事業というのは赤印でしております。この他にもいっぱいあるんですけど、是非皆さんにご協力いただきたい事業として赤丸を付けさせていただきました。

ガバナーエレクト国際協議会 壮行会

金田ガバナーエレクトをアメリカシカゴ開催
国際協議会（2026・1・11～15）に送り出す
壮行会の開催（参加者100名程度）
2025年12月6日 土曜日
郡山ビューホテルアネックス
吉野敬之実行委員長

まず、一番最初に今年の12月末にある12月の土曜日、国際大会壮行会というのを予定しております。こちらは「郡山ビューホテルアネックス」で行います。内容とすれば、その裏面にある1月11日から始まる国際協議会。これは金田さんが参加するんですけども、それへの壮行会ということで行います。いろんな所から人が集まってくるので、利便性を考えて郡山ということになりました。こちらの実行委員長を吉野敬之君にお願いしております。

地区チーム研修セミナー

金田ガバナー年度の地区の役員・出向者
を対象とした研修セミナー（参加者150～200）

2026年2月21日 土曜日
グランドエキシブ那須白河
矢田部錦四郎3大セミナー実行委員長

翌年になりまして裏面2026年になりますね。頭に国際協議会ということで金田さんが参加されて、その後2月からいわゆる三大セミナーというのが始まります。一番最初にあるのが2月21日土曜日、地区チーム研修セミナー。こちらが「グランドエキシブ那須白河」で予定しております。内容としましては地区チームということで、2530地区の役員の方々に国際協議会で話してきたことをガバナーエレクトから地区チームに伝えてくということになります。地区チーム、先程ラーニングセミナーですね。ラーニングセミナーというこ

とになります。想定される人数は150～200名という人数で行われます。

会長エレクト研修セミナー

金田ガバナー年度の地区内各クラブ会長
を対象とした研修セミナー(参加者250名程度)

2026年3月28・29日 土・日曜日
石川 八幡屋
矢田部錦四郎3大セミナー実行委員長

続きまして、3月28、29日は会長エレクト研修セミナー。先程のP E T S改めP E L Sですね。これは「八幡屋」さんで予定をしております。宿泊が伴うものでそれだけの人数泊まれるとなると、ちょっと石川でやるようになっております。こちらも県南分区ということで、石川さんにお世話になったりということになるかと思います。2026年は行事が目白押しでございまして、4月5日には白河西ロータリークラブ主催の40周年記念の記念コンペ。そして、4月12日には、40周年記念式典の日となっております。

地区研修・協議会

各クラブの委員長を対象とした
研修セミナー(参加者500-600名)

2026年5月17日 日曜日
郡山熱海 華の湯
矢田部錦四郎3大セミナー実行委員長

そして、今度5月になりますと地区研修協議会。先日福島で行いました地区研修協議会が、今度白河西が主体になって行うようになります。こちらは人数が大体500名ぐらい収容できないといけないのと、あと地区の委員会ごとで10部屋くらい必要になってくるということで、白河近郊の開催というのがかなり難しいということで、郡山の「華の湯」さんをお願いすることになりました。こちらは昨年度の早川年度の時にも行いましたので、そのような実績もございまして。そうしまして6月になりますと、今度世界大会が台北で行われます。この時に地区ナイトというところを開催する予定になってます。こちらも白河西が主体となって行いますので、是非多くの方に参加していただければなと思ってます。今回のカナダのバンクーバーは、金田さ

んとわたくしと兼子聡君、3名の参加になっておりますけれども、次年度台湾では20名ぐらいで行きたいなというふうに考えてますので、是非お願いいたします。そこで先程言った三大セミナーの実行委員長に矢田部さんをお願いしてますので、ここで矢田部さんからお話しいただいてよろしいですか。

■地区三大研修委員会

●実行委員長

矢田部錦四郎会員



皆さん、こんばんは。地区三大研修委員会の実行委員長をやれということでご指名を受けてます。一応、予定者ということでご認識をいただければと思います。内容については、先程諸橋地区幹事予定者のほうから詳しく説明を受けたと思います。私のほうだとちょっと重複するので、その辺は割愛させてお話をさせていただきます。この地区の三大研修をやるということは誰しものが私も初めてですし、この西クラブとしても初めての経験なんですね。これはやはりガバナーを輩出しないとこの経験をすることができないという、こんなに地区、そしてロータリー全体、そしてロータリーの活動を理解する研修会はないなということを、私もまだ深くは入ってないんですがそういう事を感じてます。是非、皆さんの協力で盛り上げていければと思います。この地区、先日も3つのうち全部終わってて、この前一つだけ一応始まる前から研修を見てくれということで、我々7時に集合して飯坂に向かいました。改善する点とか部分もいろいろあるんですが。とりあえず雰囲気をつかむ意味でいろんな写真とかもビデオなんかも撮影してきましたので、できるだけそういう資料をまとめて、皆さんと共有していきたいと思います。そこで一番先に、浪江の実行委員長を紹介してもらってご挨拶をしました。その最初の一言が「死ぬよ。」でも、生きてますよねってことで、お話をさせていただきました。昨年の10月頃からやはり行動を開始したようです。非常に忙しい思いをして会場設営にあたってきたと思うんですね。今回は飯坂を選んで先程説明がありました磐梯熱海の「華の湯」になりました。私一番気付いたのは、せっかく研修会の場でありながらパーティションが中途半端なもので、右の委員会の話、左の委員会の話が真ん中にいると両方聞こえてくるんですね。これではやはり会議になってないなというこ

とで、皆さんがしっかりゆっくりと、議論できるようなその環境を一番先に作っていかなくちゃならないなということで、第一印象でそう思いました。そして、食事に関してもやはり膝の上で弁当食うのは寂しいかな、なんかテーブルで食べさせてあげたい。そして、温かいもてなしでお迎えして温かく出迎えとお見送りをしっかりしていきたいなということが今回の地区の大会の印象でした。この3つの実行委員長の目的に関しても私も全く知らなくてこれから少しづつ勉強していきますが、あと研修というのをラーニングとかやはり横文字にしていく部分で正しい用語の勉強も我々会員と一緒にやっていかなければいけないかなということ、来年からネーミングがすごく変わってくると思っています。この第1回目の地区チーム研修セミナーというのは、やはりガバナー補佐と地区委員長が各自の役割と責務を理解し、地区の目標と地区リーダーシップのプランを立てるという目的でこの第1回目の地区チーム研修は行われます。また、P E T Sは皆さん会長になった人は経験してと思うので、これは次年度クラブ会長予定者は、会長としての責務を理解しガバナー補佐と共に年度目標を作るという意味で、この2回目の研修会が行われます。もう一つ、今回の地区研修協議会。ここがやはり先程言ったように今回500人、そしてスタッフが100名ということで飯坂ロータリークラブの協力を得て、飯坂のロータリークラブは是非駐車場係をさせてくれということで、協力して道案内を我々にしてくれたようです。ここでの目標というのは、会長エレクトがリーダーシップのスキルを伸ばし、他の時期クラブが各自の役割を理解するクラブのリーダーシップ、チームが次年度の目標だといっている。ロータリーを支えていく上で、やはりこの研修をしっかりとした上で6月30日までにいろんな目標を作って7月1日がどんとスタートしてくわけですね。ロータリーの本当研修というのは、もうむりむり僕なんかもこうやってやったんですが、本来やはりこの研修には大きな意味があるということで、ちょっとそれでお話をさせてしめたいと思います。私が考えるには、ロータリーは研修会がやはり自己研鑽の場で多くのメンバーとこう出会って、そして多くのメンバーと話をしてロータリーの思いというものをやはり奮い立たせていく。わくわくドキドキしたような、やっぱりそういうロータリー活動を目指していくために僕は研修するのではないかなと思います。是非、ロータリーの基本はやはり人

作りだったり友達作りだったり自分の成長の場であると思うので、やはりこういう研修を生かしながら自分のため各クラブのために活動していくために、何とかこの三研修会をしっかりと運営して素晴らしいロータリー活動ができるように協力していきたいと思います。是非、私がいろんな部分で皆さんにお手伝い、役割の電話をします、是非私の携帯番号にちゃんと矢田部錦四郎という名前を振っておいてください。見知らぬ人から着信拒否しないように今からお願いしておきますので、よろしくお願いします。これから、随時何か連絡、私自信が理解しながら皆さんにも出来るだけこの三研修委員会をみんなで共有して、みんなと共にやっていけるような情報を流していければと思います。以上、簡単ですが説明させていただきました。

●諸橋和典会員

はい、ありがとうございます。そういうことで、若干ちょっと直ったというか繋がったので、簡単に先程の繰り返しになりますけどもガバナーエレクト国際協議会、地区チーム研修セミナー、会長エレクトラーニングセミナー、地区研修協議会というのがガバナーエレクト年度ということになります。この地区研修セミナー3つが矢田部さんをお願いしてます三大セミナーということになります。ということで、日程の確認ですけれども12月6日、「郡山ビューホテルアネックス」でガバナーエレクト国際協議会壮行会。地区チーム研修セミナーということで「グランドエキシブ那須白河」。会長エレクト研修セミナーが、3月28～29日。地区研修協議会が郡山熱海の「華の湯」5月17日となります。こちらがガバナーエレクト年度の今大きな事業であります。年度が明けて7月になりますと、公式訪問だとか地区の研修セミナー沢山あります。こちらは金田ガバナー本人が大変だと思うんですけども、皆さんで協力しながら公式訪問だとかそういったものに

地区大会

地区内すべてのメンバーを対象にした大会
(参加者800-1000名)

2026年10月31日 11月1日 土日
グランディ那須白河・白河コミネス
成井正之実行委員長

みんなで手分けして随行していきたいと思っています。そのガバナーになって一番最大の事業とすれば地区大会が大きな事業となっております。こちらは先程ありましたように成井さんに実行委員長をお願いしまして、日程的には10月31日の土曜日、それと11月1日の日曜日、「グランドエキシブ那須白河」で前日の大きな懇親会だとかそういったものを作って、地区大会自体は白河の「コミネス」でやる予定としております。先程、講師ということで齋藤孝さんをお願いすることは決定しました。ということで、成井実行委員長、よろしいですか。

●地区大会実行委員長

成井正之会員



皆さん、こんばんは。この度栄えある地区大会の実行委員長を仰せつかりました成井でございます。本当に私でいいのかなということを何度も金田さんには言ったんですが、もうお前しか残ってねえんだと言われて仕方ないかなと、年のほうから数えていくとそんなような形になると思います。是非、皆さんと協力し合ってこれから地区大会。先程、説明あったと思うんですが一番最初に年度から始まるのが藤田年度の時の40周年記念事業があります。それと並行して金田エレクトではいろんなところに会合に出席しなきゃならない。挨拶まわりもしなきゃならない。そういった中で、40周年をやり、そして三大セミナーをやり、そして地区大会という形で、地区大会一番最後なんですけど、全部を統括すると大体8部門あります。それで人員を振り分けすると70名以上。後は、県南分区のほうにお願いしてお手伝いを願わないと、おそらく回していけないんじゃないかなと思うんです。この40周年、三大セミナー、それから地区大会となると、一人おそらく3役から4役やるような形になります。本当にスケジュールがタイトになってくると思います。私今、地区大会が一番最後のほうにあるので若干余裕あるのかなと思っても、今日のスケジュールを見たらとてもとてもそんなこと言ってもらえないなということが実感であります。ただ、やっぱりこれをやることによって、うちのクラブの品格が上がると思います。そして、やっぱり福島県に対しても全国に対しても、そういった自信を持ったクラブ運営が出来てくるんだということをアピールできる良い機会だと思いますので、是非皆さん

と一緒にやっていきたいと思いますので、ご協力の程をよろしくお願いします。それで、先程から先行して記念大会の講師をこの前の5月8日の理事会の時に一応予算を聞いたら、相当お金がかかるということで。ただ、やっぱり一番今旬の講師を呼ぶということになるとそのぐらいお金は出さなきゃならないんじゃないかということで、次年度の会長、それから次々年度の会長、それから幹事、それから会計と財務担当の堀田さんと呼んで、一応まだ始まっていないんですけど契約をさせていただきました。それでないと講師を抑えることができなかったのも、事後報告になってしまいましたが、すけどもそういった形で有名な齋藤孝さんと呼んでですね、華を添えていきたいと思いますので是非よろしくお願いします。その中で、本当に経過的にはこれから実行隊、委員会の準備会を招集して6月の第1週か第2週に開いて人選をします。それで組織を決めます。そしたら、快く受けていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。今のところはまだ私はそこまでしかやっておりますが、これから地区大会に向けて全体会議そういった形でも招集しますし、分科会のその担当も決まったらその委員長の下と一緒に共同してやっていただくことを決めていきたいと思いますので、是非よろしくお願いします。私から今までの経過説明であります。よろしくお願いします。

●諸橋和典会員

ありがとうございます。今までの中で何かご質問とかわからない事とかありますでしょうか。はい、なければ本当に金田ガバナーエレクトご本人が一番大変かと思いますが、皆さんのご協力なしではガバナーとしてやっていくことは非常に難しいことになるかと思っています。切に皆さんのご協力をお願いしまして、今日の担当例会を終わらせていただきます。皆さん、ありがとうございます。

